



織姫クラブ

おにくぼ あやこ
鬼久保 綾子



足利市にある歴史的建築物をもっと活用しよう！

質問

歴史と文化のまちである本市には、歴史的価値のある建築物がまだまだ多く存在している。本市の魅力向上や活性化のためには、こうした歴史的建築物を最大限活用することが重要であり、活用に向けた条例整備が必要と考えるが所見を聞きたい。

回答

既存建築物の増改築や用途変更には、建築基準法の現行基準に適合させることが必要であるが、歴史的建築物を適合させることは難しいとされている。建築物によっては建築基準法の適用除外ができる可能性があるため、歴史的建築物の活用に向けて条例整備等さまざまな方法を検討していく。

ひと言

民間の皆さまも一緒になって歴史と文化のまち足利を盛り上げていきましょう！



公明党議員会

ふじもと ひでき
藤本 秀樹



子育てしたいまちづくりに向けて保育環境を整備せよ！

質問

令和6年度から本市で試行的に実施されるこども誰でも通園制度は、保護者の就労の有無にかかわらず、保育所などに子どもを預けることができる制度であるが、対象となる未就園児数を聞きたい。また、何人程度の受け入れを計画しているのか。

回答

制度の対象となる0歳6か月から2歳までの未就園児の人数は、令和5年5月1日現在で約1,000人である。受け入れを計画している園児数については、1人当たり1日8時間の利用を想定して試算すると、試行事業の実施期間中で延べ900人程度である。

ひと言

子どもが誰でも健やかに成長できる環境整備に期待します。



公明党議員会

いしの じゅんこ
石野 純子



ドッグランの設置について問う！

質問

ドッグランは飼い主とペットとのコミュニケーションの場や飼い主同士の交流の場になるとともに、地域活性化にも効果が期待できると考える。公園などの市有施設にドッグランを設置できないか。

回答

既存の公園の一部にドッグランを設置する場合、一般の公園利用者の使用が制限されることやドッグラン利用者のさらなるマナー向上が求められるなど多くの課題があり、設置は困難である。ドッグランは、全国的に民設・民営がほとんどであるが、必要性などについて調査研究していく。

ひと言

広い世代の利用や、市外県外の訪問客が増えることで地域経済が活性化することを期待します。



公明党議員会

いと や みちよ
糸谷 道代



1か月児・5歳児健康診査を実施により子育て支援の拡充を！

質問

子育て支援の中でも、特に出産後から就学前までの切れ目のない健診体制が重要と考える。さらにきめ細やかな健診体制とするため、1か月児健康診査や5歳児健康診査の実施が必要と考えるが、現状を聞きたい。

回答

国は令和5年12月に、出産後から就学前まで切れ目のない健康診査の実施体制の整備に向けた概要を公表し、1か月児と5歳児の健康診査を実施することとした。本市でも子育て環境のさらなる充実を図るため、令和6年度から新たに1か月児と5歳児を対象とした健康診査を実施する。

ひと言

安心して子どもを産み健やかに育てるためにも切れ目のない連続した健康診査が必要です。